

令和7年度 私費外国人留学生選抜試験問題

経済学科

[小論文 (英文読解を含む)] (RK)

令和7年2月2日(日)
10時00分～11時20分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題用紙・解答用紙・下書用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題用紙及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題用紙 (この表紙を除く)	・・・ 6枚
解答用紙	・・・ 4枚
下書用紙	・・・ 4枚

『答案作成の注意事項』

1. 書き出しは、一マスあけない。
2. 改行したら、一マスあける。
3. 読点には「,」を使用し、句点には「。」を使用し、それぞれ一マスとする。ただし、行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
4. 小さな「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。
5. 数字と英字の書き方は、下の例に従い、二文字で一マスを使う。
数字例：123であれば、「12」と「3」で二マス使用。
英字例：abcであれば、「ab」と「c」で二マス使用。

- 1 次の文章は、金子勝著『高校生からわかる日本経済—なぜ日本はどんどん貧しくなるの?』
（かもがわ出版、2024年）の一部を抜粋したものである。この文章を読んで、問1～2に答え
なさい。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

出典：金子勝『高校生からわかる日本経済—なぜ日本はどんどん貧しくなるの？』かもがわ出版，2024年，94～102頁。ただし，出題にあたって，縦書きを横書きにして，一部の漢数字を算用数字に置き換え，常用漢字以外にはふりがなをつけた。また，原文にあった小見出しを省き，原文にはない（注1）～（注5）を加えた。

（注1）日米半導体協定：1986年に日本とアメリカの間で，半導体に関する日米貿易摩擦を解決する目的で締結された協定のこと。

（注2）プラザ合意：アメリカ・イギリス・フランス・旧西ドイツ・日本の間で1985年になされた為替介入に関する合意のことで，ドル高を是正することが目指された。

（注3）アベノミクス：2012年からの安倍内閣において掲げられた一連の経済政策の俗称。長期間にわたり大規模な金融緩和を実施したことなどで知られる。

（注4）2024年2月15日のこと。

（注5）指し値オペ：指し値オペレーション。日本銀行が，指定する利回りで国債を買い入れる措置のこと。



- 問1 バブルとはどのような現象で、バブルが起きる要因には、どのようなものがあるか。本文に即して、300字以内でまとめなさい。(配点30%)
- 問2 2024年の急激な株価や地価の上昇は、なぜ起きたのか。本文に即して、当時の日本経済の状況にも触れながら400字以内で述べなさい。(配点30%)

RK

2 次の文章は、日本の観光問題に関する *The Asahi Shinbun* の記事の一部である。以下の英文を読んで、問 1～2 に答えなさい。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

出典：Daisuke Hirabayashi, “‘Authentic experience’ is what foreigners seek in Japan”
(*The Asahi Shinbun*, 2023/11/16) <https://www.asahi.com/ajw/articles/15058551>
ただし、原文にあった小見出し等を省いた。

- 問1 本文を参考にしながら、訪日外国人旅行者の増加がもたらす問題について、150字以内で説明しなさい。(配点 10%)
- 問2 本文を参考にしながら、今後、日本はどのような観光を外国人旅行者に提供してあげべきか、250字以内で説明しなさい。(配点 30%)

採点・評価基準 (具体的基準)

教科・科目名	小論文 (英文読解を含む)
実施学部・学科等	人文社会科学部経済学科
出題のねらい	<p>① - 問 1 日本文の内容の意味をしっかりと理解し,的確に要約する力を問う問題である。</p> <p>① - 問 2 日本文の内容の意味をしっかりと理解し,的確に要約する力を問う問題である。</p> <p>② - 問 1 英文の内容の意味をしっかりと理解し,的確に要約する力を問う問題である。</p> <p>② - 問 2 英文の内容の意味をしっかりと理解し,的確に要約する力を問う問題である。</p>
採点基準	<p>① - 問 1 (配点 30%) 人々の「期待」がバブルを生じさせること,その背景に世の中に存在するお金の量や,「土地神話」のような思い込みが存在することを述べられているかを評価する。</p> <p>① - 問 2 (配点 30%) 2024 年時には,株価・地価の上昇にもかかわらず日本経済は衰退傾向にあったこと。その要因として,日銀の金融緩和政策と円安,輸出大企業の利益の拡大,世界的な資金の流れの変化が存在したことを論じられているかを評価する。</p> <p>② - 問 1 (配点 10%) 訪日外国人旅行者の増加に伴い,ゴールデンルートと呼ばれる大都市圏への観光集中とそれによって生じる諸問題を的確にまとめているかどうかを評価する。</p> <p>② - 問 2 (配点 30%) 訪日外国人旅行者を地方へと分散させるために,まずは地域住民がその地域の日常の暮らしにある観光資源に気づくこと,そしてこれらのそこでしか体験できない本物の経験といった観光コンテンツを提供できるかどうかを課題であること,ということ整理してまとめられているかどうかを評価する。</p>